

日 時：平成 28 年 1 月 12 日（火）18 時 30 分 ～20 時 00 分

場 所：唐竹多目的研修集会施設

対象地区：唐竹

参加人数：17 名

■要望・質疑応答

内 容
<p>○学校の改築について</p> <p>（市民からの要望・質問）</p> <p>小、中学生の人数は減少してきていると思うが、耐震のための改築、または新築の際に人数の減少の見込みを加味しているのか。また、実際に人数は減少しているのか。</p> <p>（市の回答）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・来年度から平賀東小学校の改築に入るが、学校の規模等に関しては、出生の状況も含め、将来の減少等を考慮しながら設計している。</li></ul> <p>（市民からの要望・質問）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・平賀東小学校では、学年によって 1 学年 1 クラス、その他は 1 学年 2 クラスである。昔に比べると生徒数は減少してきている。</li><li>・校舎改築の際には、学年ごとのクラス数とクラス数に応じた教室数を積算しており、生徒数の減少も考慮している。</li></ul>
<p>○耕作放棄地の固定資産税について</p> <p>（市民からの要望・質問）</p> <p>国では、今後耕作放棄地に対して課税を強化する方針であるという話を耳にした。耕作放棄地の基準等詳細について教えて欲しい。</p> <p>（市の回答）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・内容が新聞に掲載されたが、通達等はまだ出ていない。詳細を確認し連絡する。</li></ul>
<p>○空き家について</p> <p>（市民からの要望・質問）</p> <p>空き家が年々増えている。町会としてどのように対応していけばよいものか。また、空き家条例ができて何か変わったのか。</p> <p>（市の回答）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・空き家条例を制定し、行政処分を行うことができるようになった。</li></ul>

- ・使用可能な空き家を調査し、空き家バンクに登録する制度を実施できないか検討している。
- ・雑草等が生い茂っている場合は、町会で対応しているところもある。

○農道の整備について

(市民からの要望・質問)

唐竹の農道について、アスファルト舗装を検討して欲しい。

(市の回答)

- ・舗装の要望があれば、調査し予算要求している。舗装を希望する路線を具体的に農林課へ要望して欲しい。市全体のバランスと受益者の意見を聞きながら対応していく。
- ・広船や沖館では国の事業で舗装を行ったが、国の補助を受けるためには採択基準を満たす必要がある。また、受益者負担が発生する場合や、地権者の協力も必要である。

(市民からの要望・質問)

昨年 9 月に農林課職員と一緒に唐竹の全ての畑・農道を確認した。その際、農道の狭さや通り抜けできないため U ターンが必要な箇所の不便さを感じた。受益者負担や地権者の協力の難しさは理解しているが、唐竹の畑を抜ける農道の設置を要望したい。

(市の回答)

- ・市単独での実施は難しく、国の事業で実施することになり、県とも連携が必要になる。受益面積や効率的なルートについて皆さんで話し合い、具体的に整備する箇所の意見がまとまれば、町会長または他の代表者から農林課へ要望して欲しい。

○国保税について

(市民からの要望・質問)

平川市の国保税は黒字であると新聞に掲載されていたが、国保税は安くなるのか。

(市の回答)

- ・国保税が安くなるということにはならない。平川市の国保は今のところは安定的に運営されており、基金もあり、収納率も比較的よい。今の税率で維持していきたいと考えている。しかし、医療費が上がっていけば国保の税率が上がることも考えられる。

○子育て世代の住宅を新築した場合の住宅補助について

(市民からの要望・質問)

住宅補助は継続されるのか。

(市の回答)

- ・平成 27 年までの 3 年間で 120 世帯が補助を受け、うち市外からの移住は 25 世帯である。移住人口増に一定の効果はあったが、市外から人を呼び込む施策としては更に検討が必要である。住宅補助は形を変えるかもしれないが継続していきたい。
- ・平川市の人口ビジョンと総合戦略を作成し、移住人口増加のための支援の実施について掲載した。人口増加に伴い税収や交付金の増加も見込まれるため、市外からの移住者への支援も検討していきたい。

○街灯について

(市民からの要望・質問)

バイパスの街灯が消えている箇所があり、昨年秋ごろ総務課へ要望したが、予算化でき次第対応するとの返答であった。その後どうなったのか。

また、唐竹保育園の前の街灯が 3、4 箇所消えている。誰が確認しているのか。

(市の回答)

県道については総務課へ地図を持参し要望した。総務課からは特に回答はない。市道は町会で 2、3 ヶ月おきに確認し消えている場合は直している。

- ・総務課の交通防災係へ確認し、連絡します。

○運搬トラックからの杉の皮の落下について

(市民からの要望・質問)

唐竹にはバイオマス発電のための杉置場があり、トラックが杉を運搬しているが、運搬の際に杉の皮が落ち、融雪溝に入ってしまった。業者へ指導できないか。

(市の回答)

- ・経済部から津軽バイオチップへ連絡し、運搬業者に落下のないようまた落下した場合は回収するよう指導してもらおう。

○砂防ダムの建設に伴う水の利用について

(市民からの要望・質問)

砂防ダムを建設する予定があると聞いているが、唐竹は幹線道路は融雪溝が完成しており、市と農協支店の裏側まで融雪溝を整備しているが、奥の方までは水が流れてきていない。砂防ダムができれば、その水が使えると思うので、要望したい。

砂防ダムの建設は未決定である。融雪の水に関しては町会でも要望をしている。

(市の回答)

- ・町会要望に関しては、28 年度以降実施できるよう予算獲得に努めると回答している。

○市民全体が参加するイベントについて

(市民からの要望・質問)

陸上競技場が完成すれば、それを活用して市民全体が参加するイベントを実施して欲しい。十和田市ではB - 1グランプリを成功させたが、平川市でもできるのではないかな。

(市の回答)

- ・十和田のB - 1グランプリに関しては、かなりの集客があり経済効果もあったようだ。総合グラウンドができれば、市民運動会のようなものは開催したいと考えている。

○保育園と園児の実態について

(市民からの要望・質問)

園児に対して保育所数は適正な数なのか。園児の奪い合いのようなことはないのか。

(市の回答)

- ・保育園、認定保育園、幼稚園について待機者はなく、どの施設もほぼ定員の9割を満たしており、適正な数になっている

○大規模な事業実施について

(市民からの要望・質問)

井沢から大鰐に向ける道路を二十数年前に県の事業で整備したが、その下の道路は低く、川があるため、水の抜ける箇所や傾斜の関係で去年、一昨年災害でだいぶ被害を受けた。整備した上の道路は水はけもよいが、水の抜ける箇所が1箇所しかなく、下の道路が浸水するなどして、下の道路沿いの住民は非常に迷惑している。大きな事業の際は、事業開始前に広範囲の受益者に話を聞くようにして欲しい。

(市の回答)

- ・要望として聞きます。